

令和4年度  
事業報告書

社会福祉法人茂原高師保育園  
たかし保育園稲毛海岸

## 1. 管理業務の実施状況

### ① 保育時間

平日 午前7時～午後8時

土曜 午前7時～午後6時

### ② 特別保育事業

産休明け保育事業	生後57日より
延長保育事業	18:01～20:00
地域交流	園の行事に参加

### ③ クラス体制および利用状況

めばえ組…0歳児 ふたば組…1歳児 しげり組…2歳児 みのり組…3・4・5歳児

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	3	4	5	6	6	6	30
R4年4月	1	5	6	6	7	6	31
R5年3月	5	7	5	6	7	6	36

### ④ 職員体制

園長	大岡さおり	ふたば	水越愛美	みのり	萱沼莉莎	延長	森裕子
主任	中林瑞穂	ふたば	田中優美	栄養士	増田美貴子		
副主任	萱沼莉莎	しげり	大塚琴子	栄養士	飯竹安輝子		
めばえ	古山美佳	しげり	金子茉代	フリー	石山麗 1/1～		
めばえ	吉田万智子	みのり	北野夏美	フリー	新山亜希子 9/1～		

## 2. 年間行事実施状況

誕生会・避難訓練・身体計測・リトミック（月1回）・体操（月2回）

4月	新入園児歓迎会 みんなで仲良くなろう 交通安全教室 内科健診
5月	こどもの日の集い
6月	歯科健診 保育参観（みのり・しげり）
7月	たなばたの集い 夏まつり 水あそび 絵本の会
8月	水あそび
9月	総合避難訓練 尿検査（3・4歳児） 運動会
10月	芋ほり（みのり）園バス（しげり・みのり）内科健診
11月	通報訓練 就学児健診（年長）園バス（みのり）
12月	クリスマス会 餅つき 発表会 園バス（みのり・しげり）

1月	初詣（全園児）初釜（みのり）
2月	節分 みんなであそぼう（全園児）味噌づくり スポーツ大会
3月	ひな祭り会 徒歩遠足（全園児） 入園説明会（個別） お別れ会 卒園式 進級会（園児のみ） 保育参観（乳児）

### 3. 職員研修実績

日	参加者	研修名
毎月第2：火	大岡	常任委員会議（民間保育協議会）
毎月第2：木	大岡	園長連絡会議（民間保育協議会）
年間 3回	中林	主任会
年間 3回	増田	栄養士研修
年間 4回	田中 大岡	美浜区会 全体会
	全職員	法人内研修（年齢） 児童虐待について WEB研修
参加者	研修内容	
中林瑞穂	主任保育士研修 千葉市役所（正庁）	
	幼稚園協会主催 WEB研修	
	衛生推進者講習 防火管理者講習	
北野夏美	保育士研修 リーダー的職員（千葉市役所）	
	看護師研修（千葉市役所）	
萱沼莉紗	保育士研修 リーダー的保育者の役割（千葉市役所）	
古山美佳	障害児研修（千葉市）	
大塚琴子	インクルーシブ保育研修（千葉市役所）	
水越愛美	発達心理（千葉市役所）	
	保育向上委員会（3回）民間保育園協議会	
	キャリアアップ研修	
田中優美	幼児教育について アプローチカリキュラム	
	キャリアアップ研修	
金子茉代	言葉掛けについて（民間保育園協議会）	
	サバティカル研修（千葉市）	
吉田万智子	アレルギー研修（民間保育園協議会）	
	キャリアアップ研修	
増田美貴子	栄養士研修 食育研修会（千葉市役所）	

### 4. 運営費執行状況（決算書）

別紙「決算書 令和4年度（自）令和4年4月1日（至）令和5年3月31日」参照

## 5. 評価および反省

### <保育>

コロナ感染拡大を意識し、無理なく子どもたちが楽しめるような保育内容で年間計画を立て、昨年のように急に行事を中止することも無く、規模を縮小しながらもコロナ前の保育を行うことが出来ました。また、今年度は体操の外部講師をやめ、担任に行ってもらいましたが、幼児担任は自分たちで以前に学んだことを活かしながら内容を工夫する一方で、乳児担任は自分から計画せず、園長に促され動いていました。取り組み方の姿勢の温度差を縮めることが今後の課題だと思いました。

今年度、カンドゥ（職場体験型施設）の出前保育に参加し、対象は3歳以上児でしたが化学実験体験や物づくり体験など衣装を着け楽しめたようでした。

昨年度から始めたスポーツ大会もマラソン、なわとびを競う事で秋ごろから積極的に練習し、寒くても体を動かすことで体力も付き、食欲旺盛な姿にたくましさを感じました。運動会は『みんなでからだをうごかそう』というスローガンの下、親子で楽しめるようにした事でアンケートでも好評いただきました。また、3月に新入園児の説明会を個別対応で実施。在園児保護者対象の重要事項説明会では活動報告やケガ等、1年間の事業報告を行いました。

### <運営について>

0歳児が4月から6月まで1名でしたが7月に3名、最終的に5名となり今年は早くから定員数を上回りました。また、調理員の採用をハローワークに出しましたが採用には繋がらず1名体制で姉妹園に協力して頂きながら10月まで乗り切れました。この1年は物価上昇等で食材費高騰がありましたが、栄養士と給食会議で意見を出し合う事で食材費を切り詰めながらも子どもたちには不便を感じさせず食育や工夫された献立を提供する事が出来ました。また、しげり組に空気清浄機機能付きのエアコンを感染症対策補助金で取り付けることが出来ました。延長保育については保護者の働き方が変わったのか利用する子ども（保護者）が少なくなりこの時間帯の職員の配置の仕方など今後検討も必要かと思いました。

### <今後の課題>

正職3名採用しました（新卒1名、経験者2名）が、開園時からいる保育士との連携の取り方や、前職場との保育観の違いで悩む姿が見られたので日頃から園長、主任が話を聞き、働きやすい環境を整えることが大切だと改めて思いました。特に異動が無い場合、お互いの距離が近くなりすぎ同僚に対して意見や改善を求める事が言いにくくなるので、永く働いている職員が中心では無く全体が考えを出せる風通しの良い保育園にするための研修を行うことが必要と感じました。また、駅近の小規模園の増加や定員変更、園舎のリニューアルなど園児の取り合いが続くので園の特徴の見せ方等も考えていかなければいけないと思います。

※3月31日付け退職者：大岡さおり 古山美佳 森裕子 新山亜希子